

令和2年度 大田区区民協働推進会議（第1回）

日時：令和2年6月30日（木）

場所：消費者生活センター2階 第5集会室

【次第】

- 1 令和2年度の進め方について
- 2 令和2年度地域力応援基金助成事業（スタートアップ助成、ステップアップ助成）の選考について
- 3 協働推進パートナーシップ事業者、協働推進アドバイザーの紹介
- 4 調査研究テーマについて
- 5 区長へ提出する提言書（案）について
- 6 その他

【出席者】

委員：志村・櫻井・柳谷・小林・中島・石垣・中澤・中原・牛山・須田

事務局：地域力推進部長・区民協働担当課長・区民協働担当3名・生涯学習担当2名

NPOサポートセンター1名・協働推進アドバイザー1名

【会議録】

事務局	<p>定刻になりましたので、令和2年度 第1回大田区区民協働推進会議を始めさせていただきます。</p> <p>本日、小白木委員、酒井委員からご欠席の連絡をいただいております。また、牛山副会長からは、少し遅れる旨、連絡をいただいております。ただいま、委員12名のうち9名の方にご出席いただいております。過半数に達しておりますので、大田区区民協働推進会議設置要綱第6条に基づき、会議は有効に成立したことをご報告申し上げます。</p> <p>中島会長にご挨拶をお願いいたします。</p>
会長	《会長あいさつ》
事務局	ありがとうございました。ここからは、中島会長に進行をお願いいたします。
会長	今井部長から挨拶をお願いいたします。
部長	《部長あいさつ》
会長	<p>会議をはじめさせていただきます。</p> <p>お手元の会議次第に沿って進めたいと思いますが、可能な限り時間を短縮して、早く終わるということでご協力いただきたいと思います。よろしくをお願いいたします。</p> <p>本日、小倉委員の後任の須田委員にご出席いただいておりますので、自己紹介をお願いいたします。</p> <p>また、本日は令和2年度の初回の会議でもありますので、みなさまからお一言ご挨拶をお願いいたします。</p>
事務局	<p>ご挨拶いただく前に本日の資料としまして、配布資料1-1、1-2、こちらが今年度の名簿と、皆様から頂いている自己紹介シート、今回新たに須田委員のものを加えてございますので、自己紹介をしていただく際に、こちらを参考にご覧いただきながらお聞き取りいただければと思います。よろしくをお願いいたします。</p> <p>《須田委員自己紹介》</p> <p>《各委員あいさつ》</p>

会長	<p>ありがとうございました。それでは、事務局の紹介を部長からよろしく願いいたします。</p>
部長	<p>この場をお借りしまして、区民協働の職員に異動がありましたので、紹介させていただきます。</p> <p>《部長から職員紹介》</p>
会長	<p>それでは会議をはじめさせていただきます。お手元の会議次第に沿って進めたいと思います。また、地域力応援基金助成事業の審査に関する資料以外は事前に郵送しておりますので、事務局の説明は簡略にお願いします。</p> <p>「令和2年度の進め方」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。</p> <p>《資料に沿って説明》</p>
事務局	<p>まず、配布資料2をご覧ください。こちらは、2月25日の令和元年度第4回区民協働推進会議から本日までの期間における経過をまとめたものとなっております。</p> <p>次に、配布資料3をご覧ください。こちらは、今年度における区民協働推進会議の年間予定をまとめたものとなっております。8月に区長に対して、調査・研究テーマについての提言書の提出を予定しております。したがって、7月下旬に臨時会を開催していただきまして、提言の方向性を決定していただきたいと考えております。よろしく願いいたします。説明は以上です。</p>
会長	<p>ただいまの説明内容につきまして、意見等がございましたら発言願います。</p> <p>《委員からの意見等なし》</p>
会長	<p>それでは、令和2年度は、提案のように進めてまいります。</p>
会長	<p>次に、「令和2年度地域力応援基金助成事業（スタートアップ助成、ステップアップ助成）の選考」を議題といたします。</p> <p>まず、スタートアップ助成について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>《審査資料（秘）配付》</p> <p>《委員全員で審議》</p> <p>《配布資料回収》</p> <p>《NPOサポートセンターのスタッフ、協働推進アドバイザーが入室》</p>
会長	<p>次に、協働推進パートナーシップ事業者、協働推進アドバイザーの紹介といたします。事務局より紹介をお願いします。</p>
課長	<p>それでは、事務局から紹介させていただきます。</p> <p>まず、昨年度、調査研究等にご協力いただき、今年度は外部専門機関として、協働推進パートナーシップ事業を委託いただきました特定非営利活動法人NPOサポートセンターから杉原様、そして今年度から新たに学術（研究）の立場から好事例の効果、成果などの分析の助言を頂くため、協働推進アドバイザーを委嘱いたしました。一般社団法人行政管理研究センターの客員研究員でいらっしゃる吉澤様です。お二人から自己紹介をお願いします。</p>

<p>会長</p>	<p>《NPO サポートセンターのスタッフ、協働推進アドバイザーあいさつ》</p> <p>次に、「調査研究テーマ」を議題といたします。 昨年度から引き続き、取り組んでいるテーマは、「協働と学びの地域づくり」です。 事務局より説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>《資料に沿って説明》</p> <p>調査研究テーマにつきまして、ご説明いたします。 資料といたしましては、A 3 版、配布資料 5-1、5-2、5-3、A 4 版、縦の配布資料 6 となっております。</p> <p>まず、A 3 判横配布資料 5-1、5-2、5-3 をご覧願います。こちらは、昨年度に区民活動団体や社会教育関係団体に対して実施した調査結果の分析を「福祉・地域・学び」の分科会でまとめたものとなっております。左側に現状と課題、右側に課題改善のための提案の方向性を示しております。「福祉」と「地域」は、協働に関係する方向性を五つにまとめており、「学び」は生涯学習に関係する方向性を四つにまとめております。あわせて九つの方向性となっております。</p> <p>次に、A 4 判縦の配布資料 6 をご覧願います。こちらは、先ほどご説明いたしました A 3 判横の分析シートに対しまして、委員の皆様から頂いたご意見をまとめたものとなっております。結果といたしまして、事務局からお示しました課題改善のための提案の先ほどの九つの方向性に合致するような意見が多数見受けられました。</p> <p>したがって、この方向性に基づき、区長へ提出する提言書（案）を作成いたしました。提言書（案）につきましては、後ほどご説明いたします議題のほうで紹介させていただきます。事務局からの説明は以上となります。</p>
<p>会長</p>	<p>ただいまの説明内容について、質問・意見等がございましたらご発言願います。</p> <p>《委員からの意見等なし》</p>
<p>会長</p>	<p>意見がないようですので、次の議題に移らせていただきます。 次に、「区長へ提出する提言書（案）」を議題といたします。 事務局より説明をお願いします。</p> <p>《資料に沿って説明》</p>
<p>事務局</p>	<p>区長へ提出する提言書（案）につきましてご説明をさせていただきます。 資料といたしましては、配布資料 7 と配布資料 8-1 と 8-2 となっております。</p> <p>まず、A 4 縦の配布資料 7 をご覧願います。提言書の構成といたしましては、1 ページ目に前文、そして現状と課題、めくっていただきまして 3 ページ目に、先ほど上げさせていただきました九つ、協働五つと生涯学習四つ、合計九つの提言と、5 ページ目にこの提言に関するイメージ図。最後、6 ページ目にこの新型コロナ禍においを補足で書かせていただいた構成となっております。</p> <p>課題と九つの提言につきましては、先ほどご説明いたしました A 3 判横の分析シートで示された課題と方向性に沿った形で作成をさせていただきました。</p> <p>また、イメージ図の下の部分の黒いひし形で記載されておりますが、その部分に關しまして、九つの提言書の提言内容と合致するような形です。</p> <p>この九つの提言内容の支援を下支えすることによって、協働と学びの地域づくりが成り立っていくというようなイメージで作らせていただいております。</p> <p>なお、このイメージ図ですが、皆様からご意見を頂いたことを踏まえまして改めて今回の臨時会を含めて修正をさせていただく予定にもなっておりますので、その点ご了承</p>

	<p>願います。</p> <p>次に、A4縦の配布資料8-1、8-2をご覧ください。こちらは、提言の内容に示されました地域力を構成する各主体の役割を確認するために、条例及び協働の基本方針をご用意させていただきましたのでご参考ください。</p> <p>事務局からの説明は以上となります。</p>
会長	<p>ただいまの説明内容について、質問・意見等がございましたらご発言願います。</p>
中原委員	<p>この提言書は、調査研究テーマの「協働と学びの地域づくり」から出てきた提言ということで、よろしいですね。この提言を作るまでに調査研究を行いました。研究テーマの副題である「社会的包摂による持続可能な地域社会の実現」というのが、非常に重要ですし、提言書の6ページに新型コロナ禍というのが付け加えられました。今の中では非常にいい捉え方だと思います。</p> <p>そして、社会的包摂な部分でいいますと、東日本大震災のときにも社会的包摂というのが非常に言われていました。おそらく、排除するのではなくて、地域の中で包み込んでいこうというのが、東日本大震災での一つの教訓でもあったと思います。</p> <p>新型コロナ禍というのも、そういう意味では、排除される人が出やすい環境にあるのではないかと思います。地域力というのは、地域の中で支え合うということですから、排除しない社会的包摂というものを、提言書の中にきちんと入れていくことが必要かなと思います。</p> <p>また、SDGsも包摂というのが出ておりますし、提言書の中の基盤として社会的包摂があってもいいかなと思います。</p>
会長	<p>貴重なご意見が出ました。コロナ禍の緊急事態ということですから、そういうことも少し書き込む方がいいだろうというご意見です。事務局として、ご意見をお願いします。</p>
課長	<p>貴重なご意見ありがとうございました。皆様方が昨年度から続けてご議論いただいた内容の根幹をなすものというようなお話だったかと思います。</p> <p>提言書の中にテーマなどを明確にしていくことと先ほどのコロナ禍における文面は、内容をもう一度ブラッシュアップし、臨時会までに精査いたしまして、ご報告させていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>今、社会でどのようなことが起きているのか、緊急事態です。そのようなものを提言書に織り込んでいくことで、効果があると思います。</p> <p>また、協働と学びのテーマに関して、コロナ禍において、どのような取り組みをしているかということを発表していきたいです。</p> <p>こういう事態ですので、コロナ禍の件もぜひ、この年でなければできないことですので、どこかに組み入れていただくように、部長、よろしく願いします。</p>
部長	<p>今までの経過を踏まえて、もう一度ブラッシュアップしてまいります。</p>
会長	<p>よろしく願いいたします。他にございますか。</p>
中原委員	<p>5ページの協働と学びの地域づくりのイメージ図について、区民の皆様や区民活動団体へ説明するには、この絵で説明するのだろうと思います。</p> <p>この絵をもう少し、次回が7月の下旬に臨時会を開催する予定だと思いますが、説明しやすいように、作れればと思います。この絵で全てが説明できるようになれば、いいと思います。</p>
会長	<p>では、事務局とご相談をお願いします。</p>

課長	よろしく申し上げます。
事務局	今回骨格としてこのようにお見せして、皆様にご覧いただいたわけですが、まだこの場で思いつかないようなご意見が今後思いつくようでしたら、1週間の期間をもちまして、事務局のほうにご連絡いただきましたら、その点も含めてブラッシュアップしたものを次回、またご提示させていただき、そこで最終的な決定をいただければということでしょうか。
会長	そのように申し上げます。 予定しておりました議題は以上でございます。そのほか、何かございましたらご発言願います。
	《質問・意見等なし》
会長	事務局から報告等がありますか。
	《おおた地域力発見ガイド2020、令和元年度地域力応援基金助成事業活動報告書について》
事務局	お手元に二つ、本日冊子のほうをお配りさせていただいています。一つがオレンジ色の「おおた地域力発見ガイド2020」です。このガイドにつきましては、この推進会議のほうでご提案いただいたものを実現化して、今回4回目の発行になってございます。ただ、コロナの影響もありますので、イベントが中止になっている関係から、イベント関係を割愛させていただいております。 7月6日の大田区の地域力推進会議、こちらでまず配布をさせていただきます。そこを最初に各地区委員会のほうでもお配りいただくように各出張所に届けさせていただきます。また、施設など区民の皆さんに地域力というものをご理解いただくために、広報してまいりますので、よろしく願いいたします。 もう一つ、令和元年度の地域力応援基金の助成事業の活動報告書が完成いたしました。こちらのほうも、ホームページに公開して、区民の皆様がご覧いただけるようになっております。また、各施設等であるべく区民の皆様の目につくような形で広報をしてまいりますので、よろしく願いいたします。
会長	副会長、全体をとおし、学識経験者として一言をお願いします。
副会長	皆さますみません。教授会がありまして失礼いたしました。先日、無事に団体の審査をやりました。 先ほど、この提言書のことを中原委員から意義深いご発言をいただきました。この学びと地域活動、さらに社会的包摂ということで、地域の皆さん、さまざまな団体や自治会の皆さん等が、支え合いの活動となっていけばいいと思います。 この間、他区の審議会において、出席していた学識者がNPOとか区民活動団体がコロナ禍の影響でダメージを受けている発言されていました。大田区においても課題は山積みだと思われまますので、皆さまと一緒に考えていければいいなと思っております。
会長	ありがとうございました。予定どおり進んでおりますので、このコロナの緊急事態に皆さんがどのような日常の過ごし方をしているか、一言ずつ、伺ってもよろしいですか。
	《各委員近況など》
会長	皆さま、ありがとうございました。 最後に次回の推進会議の日程について、事務局からお願いします。

会長	<p>《令和2年度 臨時会は、7月30日（木）に開催》</p> <p>会議を終了させていただきます。皆様、本日はありがとうございました。</p> <p>《閉会》</p>
----	--